

さいたま市健康科学研究センターにてサイエンスラボを開催

7月31日（木）、さいたま市健康科学研究センターにて、科学への関心を高めることを目的に「科学を体験サイエンスラボ」を開催しました。約150人の小学校とその家族が参加したこのイベントで、アース製薬は、蚊学講座と題して蚊の生態や正しい対策について説明しました。また、さいたま市のブースでは、食品検査の工程について体験してもらい、実験器具の使い方について説明しました。

当社は、2023年3月にさいたま市と包括連携協定を締結し、子ども・青少年育成に関する連携を進めています。



害虫の標本やパネルを展示し、害虫のリスクについて説明



デジタル顕微鏡では、蚊のオスとメスの違いを観察